

JAL 解雇争議の早期全面解決へ「3. 2院内報告集会」

JHU、争議団、支援者 110 人参加、党派超え国会議員も支援

労働フォーラム 23. 3. 5 より転載



JAL 解雇争議の早期全面解決をめざす院内報告集会が 3 月 2 日、衆議院会館で開かれた。主催は国会議員有志と JAL 争議団、JAL 被解雇者労働組合 (JHU)。院内集会は 2 年ぶりだが、JHU の参加は初めて。集会には 110 人が参加し、立憲、共産、自民など党派を超えた国会議員も参加し支援を表明した。

あいさつした福田昭夫・立憲議員は「解雇から 13 年。ILO は 4 度も勧告を行っているが、まだ解決していない。働く人が大切にされる社会へ実りある集会所」と提起した。JHU の山口宏弥委員長は「整理解雇の必要性がなかったことが明らかとなった。雇用と安全を柱に社会的発展のため頑張る」決意表明した。

争議状況について山崎秀樹書記長が報告。昨年 7 月に 2 労組が業務委託などで争議終結した後、JAL 争議は新たなステージに入っている。運動では JAL 2010 年度の「安全報告書」で会社は人員削除目標を 735 人も超過達成し、165 名の解雇は必要でなかったという真相を「会社は隠してきた」と指摘。現在、会社に対して統一要求を踏まえた乗務職復帰と損害補償の解決金で団交を実施。さらに都労委に対して、JAL と国交省を団交拒否・中立義務違反の不当労働行為で申し立てしていると報告。学者 144 人の 2 回にわたる JAL 解雇争議の早期全面解決を求める声明も出されていると語った。

集会はJHU結成の新たな運動と支援の広がりや党派を超えた国会議員の参加が増えたことが特徴である。弁護団長の上条貞夫弁護士は「本来の要求を掲げてJHUが結成され、支援者を含めて強く、たくましく発展している」と発言。学者声明を出した醍醐聰東大名誉教授は「会社提案の業務委託は雇用によらない働き方だ。ILOは解雇者の優先的再雇用（職場復帰）を勧告しており、会社は筋が違うことをやっている」と指摘した。

参加者からは「必要性のない整理解雇を究明したのはJHU結成のおかげであり、敬意を表する」などの発言が相次いだ。またJAL、ANAなど航空会社の長期にわたる組合弱体化攻撃に触れつつ、「モノいう組合として闘っているJHUの支援拡大を」などの意見も出され、JAL乗員争議団、JAL客乗争議団も決意表明を行った。

政党からは、共産の高橋千鶴子議員が「闘争に敬意を表する。解雇の必要ないことがより明らかとなり、航空安全と、働き方改革で解雇を許さない闘いへ向け国会論戦をしたい」と強調。自民の山本朋広議員は「人を大切にする会社が重要であり、早く争議を解決し気持ちよくJALに乗りたい」と述べ、立憲の川田龍平議員は「全面解決へ引き続き応援したい」と語った。議員秘書は共産、立憲、社民、沖縄の風などから11人が参加した。

今後の運動では当面、会社との団交や地労委闘争をはじめ、6月の株主総会やJAL、国交省包囲を含め全国各地の支援組織の強化拡大など取り組む方向である。

(ジャーナリスト・鹿田勝一)【JAL闘争レポート73号】

*千代田区労協通信バックナンバー/http://www.chyda-kr.org/kuroukyou_news2020.htm

※皆さんからの投稿、感想・ご意見などお待ちしております。

大幅賃上げで物価高から暮し・雇用・いのちを守り、平和を壊す大軍拡・大增税に反対し連帯の力で23春闘勝利をめざす3.9千代田総行動

1. 朝の宣伝行動

神田駅(8:15～)、九段下駅(8:00～)、市ヶ谷駅(8:30～)、霞ヶ関駅(8:30～)、虎ノ門駅(8:30～)

チラシは、総行動チラシ(総行動訴えとJAL争議支援)と「変えるリーフ3」(未組織労働者向け)の2種類配布(合計3500枚)

2. 午前要請行動

消費税減税・インボイス中止、大軍拡・大增税反対で要請します。

10:00～ 麹町税務署(1階に集合)九段南1-1-15 九段第2合同庁舎

11:00～ 神田税務署 神田錦町3-3

*麹町税務署から歩いて神田税務署に向かいます。

3. 通信労組春闘ストライキ支援

国民春闘共闘の全国統一行動の中で、JMITUの通信労組は、大幅賃上げ、物価高騰に対する生活援助特別一時金の支給等を求めて、ストライキで闘います。そのスト集会に旗を持って参加します。

13:00～13:50 大手町ファーストスクエア EASTタワー前(南側・永代通り)

東京メトロ・都営地下鉄大手町駅下車・C12出口

4. 核兵器廃絶、大軍拡・大增税反対の宣伝(6・9行動)

14:30～15:00 有楽町マリオン前 核兵器廃絶・大軍拡反対のチラシと「変えるリーフ3」を配布します。